

稲グリ新聞

〔発行〕
早大グリーンクラブOB会
稲門グリーンクラブ
〔編集〕
藤原信二 生郎豊了
加瀬 信二 木 了
加瀬 信二 木 了
石川 信二 木 了
〒192-12武蔵村山市大南
2-26-12 藤原信二邸方
TEL (0425) 65-1839
(毎月1回発行)

「ウエストサイド・ストーリー」練習

五月から、いよいよ本格的取り組み

演奏マネージャー 土屋 信吾(四四)

たします。

三段階スケジュールGO!

平成元年一月から始まった第七回OB四連に向けての「ウエストサイド・ストーリー」の練習は、四月十八日現在、全五曲の「音取り」が一通り終わり、五月の連休明けからは左掲日程表のスケジュールのように本格的になっていきます。出演メンバーには各自そろそろネジ巻の方よろしくお願ひ

さて、今後の練習の進め方ですが、本番までのスケジュールを大きく三段階に分けて取り組みたいと思います。

第一段階 五月二十一日(日)まで、各自「音取り」を完成させる。第二段階 六月十七日(土)～十八日(日)の合宿では各曲の細かな、そして正確なリズムとニュアンスの表現を完成させる。第三段階 七月十五日(土)、十六日(日)の「オケ合わせ」までに各自暗譜を完成させる。

「完全暗譜」を目指そう

今回の「ウエストサイド」の暗譜は前回定演の「ロシアン民謡」の暗譜より、私には難かしいように思われます。ですから、「ロシアン」で暗譜できなかった方は二度と同じ失敗を繰り返さないように、早めに暗譜に取り組みなさい。リズムが自分のものになっていないとできないわけですが、その音程とリズムがかつてないほど難

かしいのも事実です。したがって、懸命に取り掛からなければならず、かしいでしよう。「ロシアン」の時、岡村先輩、堀指揮者との約束を泣く泣く木古にして、一部楽譜を持たざるを得なかったという情けない結果になった悔しさが、私には忘れられません。どうぞ「暗譜」という名の「ウオク覚え」でなく、完ぺきな暗譜をしてください。いいたします。

「お助けマン」待ってます

最後に、現役当時「ウエストサイド」を歌った若手OB諸君の大挙しての応援を期待します。しかし、貴兄達も歌ったのは十数年前で、もう忘れていた頃です。土、日の臨時練習等に早めにご参加ください。それでは頑張ってください。

稲グリ 活動日程

- 4月25日(火) 練習 18:30~21:00 東混練習場
- 27日(木) オラトリオ・ゲネプロ
10:30~15:00 両国国技館
- 28日(日) 特ステ・ボニー結成30周年記念
【TEPCO 1万人のコンサート】
オラトリオ「ヤマトタケル—愛と平和への出発(たびだち)」
15:00 開演 両国国技館
- 5月2日(火) 練習 18:30~21:00 東混練習場
- 3日(祝) 「現役六連演奏会」 ゆうぼうと
- 4日(祝) 東京文化会館
- 9日(火) 練習 18:30~20:00 東混練習場
「新OB歓迎会」20:00~ 庄や
- 13日(土) 練習 14:00~17:00 奉仕園(小)
- 16日(火) 18:30~21:00 東混練習場
- 21日(日) 14:00~17:00 奉仕園(大)
- 23日(火) 18:30~21:00 東混練習場
- 30日(火) 〃
- 6月3日(土) OB四連「合同曲」練習13:00~16:30
東京文化会館リハーサル室・No.1
- 6日(火) 練習 18:30~21:00 東混練習場※
- 10日(土) 14:00~18:00 奉仕園(小)
- 13日(火) 18:00~21:00 東混練習場
- 17日(土)~18日(日) 稲グリ「強化合宿」河口湖・コニシ※
- 20日(火) 練習 18:00~21:00 東混練習場
- 24日(土) 「現役東西四連演奏会」
- 25日(日) 両日とも東京文化会館
- 27日(火) 練習 18:00~21:00 東混練習場※
- 7月4日(火) 〃
- 8日(土) 「第2回大学OG合唱団合同演奏会」
サントリー大ホール
- 9日(日) OB四連「合同曲練習」13:00~16:30
東京文化会館リハーサル室・No.1
- 11日(火) 練習 18:30~21:00 東混練習場
- 15日(土) オケ合わせ 14:00~18:00 奉仕園(大) ※
- 16日(日) 13:00~17:00 〃 ※
- 18日(火) 練習 18:30~21:00 東混練習場
- 22日(土) ゲネプロ 14:00~17:00 プレイス24※

23日(日) 第7回東西四大学OB合唱連盟演奏会
13:30 開演予定 東京文化会館

※ = 指揮者・堀俊輔さん出席

10月22日(日) 早稲田大学「校友大会」特ステ出演
大隈庭園

12月3日(日) 「平成元年度・総会」
「第8回グリーンクリスマス」私学会館

練習状況

まだ、だいたい先のこのように思われていた四連も、いつしかあと三か月というところまで迫って来た。左の「出席の記録」を見ている限りでは、常時四十人をキープしているなど評価できる点はあるが、やはり土屋マネも言うように、徐々に内容を濃くしていく必要がある。

今年一月以降の練習に一度でも出席した人数は、トップ十八人、セカンド二十二人、バリトン十九人、ベース三十三人の合計九十二人。及ぶ(編集局調べ)。従って、少し乱暴な計算ではあるが、来た人の二人に一人に近い割合で定着していることになる。人員面も無難強化したい。堀俊輔という成長著しい指揮者。東京文化会館という願ってもいい会場。ウエストサイドストーリーという時代から不思議な友情とライバル意識で結ばれた四連仲間の集う舞台。今回幹事校にあたったわが稲グリは、この興奮を胸に秘め、湖に優雅に浮かぶ白鳥の如くに、静かであつても弛まざる水掻きが続けて、その日を迎えたいものではある。

出席の記録

| | | | | | | |
|----------------|------|-----|----|----|----|----|
| | | * | | * | | |
| | 3/28 | 4/1 | 4 | 11 | 15 | 18 |
| T ₁ | 8 | 1 | 10 | 10 | 3 | 8 |
| T ₂ | 14 | 4 | 11 | 13 | 5 | 12 |
| B ₁ | 9 | 4 | 9 | 8 | 3 | 10 |
| B ₂ | 12 | 3 | 14 | 12 | 2 | 14 |
| | 42 | 12 | 44 | 43 | 13 | 44 |

* = 「オラトリオ」稲グリ練習

〔ハミダシ編集後記①〕ワープロの故障で発行が一週間遅れました。遅ればその分記事が増えるのが常。消費税導入後だから3%位? ご冗談を。30%位増えるんですよ、稲グリの場合。(E)

稲グリステージはトリ！(7回OB四連)

マネージャー会議・報告 担当 清水 実(三八)

七月の第七回OB四連に向けてのマネージャー会議が三月二十二日(水)〜七回目、四月十七日(月)〜八回目)にそれぞれ開かれました。以下その主な内容です。

■ステージ順(決定)

- ① エール
- ② 新月 会 「学生王子」
- ③ ワグネル 「シューベルト」
- △ 休憩 V
- ④ クローバー 「月夜孟宗の囃」
- ⑤ 稲グリ 「ウエストサイドストーリー」 「日本民謡」
- ⑥ 合同演奏

十三時三十分開演
十六時過ぎ終演予定
■合同ステージについて
*演奏曲及び順番 (各曲ともソロ付き)

ボニーの『大イベント』 いよいよ二十八日に本番！

担当マネージャー 安斎 真治(四七)

会社の行き帰りに、駅や電車で横尾忠則のイラストポスターを眺めた方も多と思います。ボニー・ジャックス結成三十周年を記念する大事業「ヤマトタケル」が四月二十八日国技館で行われます。入場者が五千人なら出演のコーラスも五千人と大規模なものです。女声陣は主催の東京電力の文化事業「TEPCO Oふれあいコンサート」のママさんコーラスがフル参加という事で問題ないのですが、本番の日が平日と心配です。日程が大変とは思いますが、我ら

- ① 斎太郎節
 - ② 八戸小唄
 - ③ 竹田の子守唄
 - ④ 最上川舟唄
- 指揮者、ソリストは次回決定。
楽譜はこのステージ用に印刷製本する。五月連休明けに完成予定。
@三〇〇円ぐらいの見込み。
■チケット発売について
五月下旬ないし六月初めには発売

モスクワ、レニングラードへの 演奏旅行実現を目指して交渉中

幹事会では、来年五月の連休を利用して海外演奏旅行をという計画に基づいて、現在、ソビエト連邦(モスクワ、レニングラード)への演奏旅行を実現するべく、受け入れ側の「全ソビエト音楽協会」との連絡を取っているが、まだ先方からの具体的返答はない。

稲グリメンバーへのこの案についてのアンケート結果は、六十名以上のメンバーが参加を希望しており、同行希望の家族等を入れると一〇〇名近くが行きたいとしている。また、昨定演のロシア民謡ステージで共演した「東京バラライカ・アンサンブル」のメンバーにも声を掛けていたので、同行することになれば、百数十名もの大部隊となりそうである。(一、二〇名以上の航路会社)機が一機チャーターでき、これによって大分費用が安くなる。

現在テレックスによって先方に連絡を取っているが、場合によっては直接国際電話を入れる、在日ソビエト大使館一等書記官のB・V・クラスーリン氏からも再度返

売でできるように準備する。
S券二五〇〇円(指定)五四〇席
A券二〇〇〇円(指定)八八八席
B券一五〇〇円(指定)七八三席
招待席 九二席
(計二三〇三席)
■大阪、名古屋地区の合同練習
大阪は稲グリが、名古屋地区はワグネルとクローバーがそれぞれ練習を主催するという方向で詰める。東京地区は、本紙第一面の活動日程参照。
以上

改めてOBに感謝

OB担当マネ

岡 英樹(四年)

事の督促をしてもらう等積極的に交渉に入る予定。
「全ソビエト音楽協会」元ソビエト連邦文化庁。ごく最近この名称になった。チャイコフスキー・コンクール、パレエ・コンクール等国際的コンクールを主宰する政府機関。

前号の新聞でご覧いただいたように、私共現役グリは、三月五日(十七日)の中国演奏旅行を無事終了することができました。当初のマネー・ジグ段階では、この企画の実施そのものが危ぶまれていたのですが、幸いにもその後、大阪稲門グリ(田村謙之助先輩(三九)に紹介いただいた)の受け入れ口、旅行社の方々のおかげで予想以上に素晴らしい成果をあげることができました。マネー・ジグ期間が前例になく短いもので、ご寄附のお願いも大変相があつたにもかかわらず、大阪・東京両稲グリの皆様をはじめ、全国のOBの方々には大変深いご理解、熱いご支援をいただき、本当に感謝の念にたえません。どうもありがとうございます。現在、五月三、四日の東京六連、六月二十四日の東西四連をめざして日々練習に励むかたわら、帰国報告書の作成に精を出しております。今後何かとお世話になるかと存じますが、何卒現役グリをよろしくお願いたします。

平成元年卒新OB を大歓迎しよう！

「稲グリ新企画・新OB歓迎会」

現役グリを卒団し「新OB」となった諸君を囲んで、飲み、語り、ついでに歌う会という内容で、左記のとおり開催します。主役・新OB(無料御招待)はもちろん、メンバーの皆さんも、奮ってご参加を。

記

「日時」五月九日(火)二十時より
「場所」庄や(四ツ谷三丁目店)

《第7回》 東西四大学OB合唱連盟演奏会 プログラム広告募集！

1989. 7. 23(日) 於・東京文化会館(上野)

【広告ご出稿要領】

- プログラム=A 4判、20頁予定
- 印刷部数 4,000部(全国のOBにも配付予定)
- 広告スペース・料金及びサイズ
- 1頁 100,000円 18×26cm
- 1/2頁 50,000円 18×13cm
- 1/4頁 30,000円 18×6cm
- 広告申込み締切=5月末日、原稿締切6月末日(完全版下)
- 担当=稲グリ・穎原(42) ☎(自)0425-65-1839(勤)03-291-1566

【ハミダシ編集後記②】月に一度、重いワープロを抱え、「東京の陸の孤島」(失礼!)武蔵村山市へやって来る私。なぜか雨天が多く、編集局長邸では私のことを「レインマン(雨男)」と呼んでいる。(S)

今度は故郷のレストランで...

山本健三(三三)、福岡市内でコンサート

六年前福岡でリサイタルをして以来、母校・福岡高校の記念行事のたぐいに帰郷し歌っていた山本さんが、今度は市内桜坂にあるレストラン・セラナーデのコンサートで歌う。ここでは月に二回、木曜日を食事付きコンサートの日として器楽、声乐などクラシックのコンサートを、行っているが、今回五月十八日(木)の声乐コンサートに出演依頼があった。題して「山本健三ふるさとに歌う」。曲は「しぐれに寄る」と「情」。「かやの木山の」「すかんぼの咲く頃」など高校時代の恩師が組んだプログラムを歌う。

伴奏(ピアノ)は鹿児島女子短期大学助教授の寺園玲子さん。埼玉・鹿児島と離れているため、伴奏譜とテープを送り、当日の昼に音合わせをして夜本番という離れ業を披露することとなった。

「日時」五月十八日(木)十九時
「場所」福岡市桜坂
「入場料」四千五百円
「レストラン・セラナーデ」
「近所のOBには是非おでかけのほどを。」

ピンクの歌舞伎町で42同期会

三月二十四日 於・梅園

竹下さんに呼ばれて国会詰め記者であった松本が、リクルート事件と桜島噴火の関係を取材するため(?)編集長として鹿児島に戻ることにになり、松本夫妻の歓送会を兼ねた同期



会が歌舞伎町の台湾料理店で開かれ、新宿が賑張りの池野の名幹事と消費税施行前のお陰で学生時代のコンパ気分を味わった。しかし、ナント4分の1世紀ぶりに足を踏み入れた歌舞伎町はノゾキ、セーラー、ピンクのオンパレード。その誘惑に負けずオジタリアン達14名は、むしろその刺激で若返った気分を集合したのであります。

松本夫人に「始めまして」と送別の挨拶。3児がいてとは、とても信じられない若夫婦の雰囲気。暫く振りの面々も、一声ハモれば昔に飛ぶ。酔うほどに楽しく昔話や当日会えない同期の話に花を咲かせ、また先日亡くなった一年上の羽山先輩を偲んだのであります。

どこから聞き付けたか、一年下のモンタ(こと内山守太。最近アラビア石油から英会話学校の経営に転進。英語ならSpiralにお電話を)が加わり、一番元気。しかしそこは気配りも一番、雨のなかをカメラを買ってきてくれて、全員感激。松本夫人

稲ぐり・カーネギーホール公演の下見に行ってきた

堀さん、渡米指揮者武者修行へ

五月一日から一ヶ月の予定でアメリカに指揮者研修に出かける稲ぐり指揮者の堀俊輔さん(五〇)の壮行会をしようとして、去る四月二十一日(金)夜、堀さんの後援会長を勤める富永さん(三五)を始め、石原(三五)、加藤(三七)、頼原(四二)、土屋(四四)、山本(五七)さんらが集まった。

中華料理をつつきながら紹興酒を楽しみつつ話しが弾む。昨定演のロシア民謡のこと、来年のソ連演奏旅行のことと思いを語るうち、

五月一日から一ヶ月の予定でアメリカに指揮者研修に出かける稲ぐり指揮者の堀俊輔さん(五〇)の壮行会をしようとして、去る四月二十一日(金)夜、堀さんの後援会長を勤める富永さん(三五)を始め、石原(三五)、加藤(三七)、頼原(四二)、土屋(四四)、山本(五七)さんらが集まった。

中華料理をつつきながら紹興酒を楽しみつつ話しが弾む。昨定演のロシア民謡のこと、来年のソ連演奏旅行のことと思いを語るうち、

を中心に記念撮影に幾重も輪ができた。次は全員での記念撮影。息を止め「ハイ、パチリ」となる瞬間に、ズッコケ、使い捨ての文明の利器に馴れた匿名カメラマンの「栄光」。松本夫妻の健康とグリーの発展を祈念し、また編集長の頼原に感謝を込めたエールの交換で、お開きとなりました。

二次会は近所の「スコピオン」に席を移してカラオケ。池野が地元でカオという店が、なんどグリーの諸先輩も顔馴染みの店。世の中悪いことは出来ないと言うか、狭いものいめです。同期のカラオケを聞くのは初めて。松本夫妻のデュエットはハモりも入ったアツアツのムード。今年が暖冬のおかげが判つたというもので、宿の夜は雨混じりに更けてきたので、またの再会を誓い散会となりました。

(参加：11 頼原、大川、佐々木、永井、金岡、21 正木、1B 松島、松本、吉田、2B 池野、林、和田、内山、中嶋(記))

千鳥ヶ淵・お花見のこと

恒例の「お花見会」が三月三十日(金)夜、千鳥ヶ淵公園の七分咲きの桜の下、盛大に開かれた。前日と翌日が無情の雨でこの日だけが絶好の夜桜日和になったのは当然メンバーの心掛けの関係である、とは某仕掛け人の弁。

参加メンバーは、桜楓六名、稲ぐり十一名、それにT、正木さん(四二)の会社の残業帰りギャル三名と桜楓、杉本さんのご主人を加えて総計二十一名。

ライトに映える桜花一色の下の美味、美酒と周囲を圧倒する放歌の高吟こそは桜楓、稲ぐりの明日への春の宵ではあった。

福井千恵さん(会長の三女)が独唱するコンサート

来たる五月十三日(土)、十八時二十分よりイイノホールでの、第十四回 国立音楽大学同調会東京支部新人演奏会にて、全十二人中三人目で登場。岡村喬生さん(二九)の弟子にもあたる千恵さんは、二月の「福井自動車四十周年記念パーティー」について、またその美声を聴かせてくれることになった。曲目はプッチーニ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」。

当日は、奉仕園での練習に出た人もそうでない人も会場へGO!

第38回 東京六大学合唱連盟定期演奏会

1989年5月3日(水) 五反田簡易保険ホール 4:30開場/5:00開演
全席自由・¥1,000

4日(木) 東京文化会館大ホール 4:30開場/5:00開演

△(当日指定)・¥1,300

□(自由)・¥1,000

(A券は2:00より座席券と交換)

●早稲田大学グリークラブ(指揮・福永陽一郎/ピアノ・久過之宜)

a choral selection from the Broadway Musical "SOUTH PACIFIC" for male voices

作詩・O. Hammerstein II / 作曲・R. Rodgers / 編曲・福永陽一郎 (問=現役事務所208-4100)

【ハミダシ編集後記③】今号は偶然にもメンバーの家族の内容が多くなりましたが、いずれも編集局の掲載倫理規定を通ったものばかりです。「子供がテストで百点とった」なんてのは絶対駄目ですヨ。(S)

